

科目名	校外研修A								年度	2024
英語科目名	Off-campus Training A								学期	通年
学科・学年	マンガ・アニメーション科四年制 1 年次	必／選	選	時間数	60	単位数	2	種別※	実習	
担当教員	大石准也		教員の実務経験		有	実務経験の職種		マンガアシスタント		
【科目の目的】 国内外のエンターテインメントの在りかたや違いと、国や文化圏にどのような影響を与えているのかを体系的に学び、今後の作品制作やビジネスに繋がる発想力を養う										
【科目の概要】 実際のエンターテインメント施設への来訪や芸術鑑賞などを実施し、その演出方法やコンテンツの魅力を理解する										
【到達目標】 A. 校外研修を通じて触れた芸術などの演出や魅力を言語化し、レポートなどを作成することができる										
【授業の注意点】 この授業は、研修旅行に任意で参加した学生のみ取得可能となります										
評価基準＝ルーブリック										
ルーブリック 評価	レベル5 優れている	レベル4 よい		レベル3 ふつう		レベル2 あと少し		レベル1 要努力		
到達目標 A	自身が体験したことを具体的な言語を持って理論的な説明をすることができる	自身が体験したことを具体的な言語を持って理論的な説明をすることが概ねできる		自身が体験したことを具体的な言語な説明をすることができる。または理論的な説明をすることができる		自身が体験したことを具体的な言語な説明や理論的な説明をすることができない		自身が体験したことを具体的な言語な説明や理論的な説明をすることが全くできない		
到達目標 B										
到達目標 C										
到達目標 D										
到達目標 E										
【教科書】 特になし										
【参考資料】 特になし										
【成績の評価方法・評価基準】 授業内容の理解度をレポートを提出して評価する。また積極的な授業参加度、授業態度によって評価する。										
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。										

科目名		校外研修A				年度	2024
英語表記		Off-campus Training A				学期	通年
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容		到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価
1	校外研修	国内外のエンターテインメントの在りかたや違いと、国や文化圏にどのような影響を与えているのかを体系的に学び、今後の作品制作やビジネスに繋がる発想力を養う	1	校外研修	実際のエンターテインメント施設への来訪や芸術鑑賞などを実施し、その演出方法やコンテンツの魅力を理解する	3	
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							

評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他

自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考 等